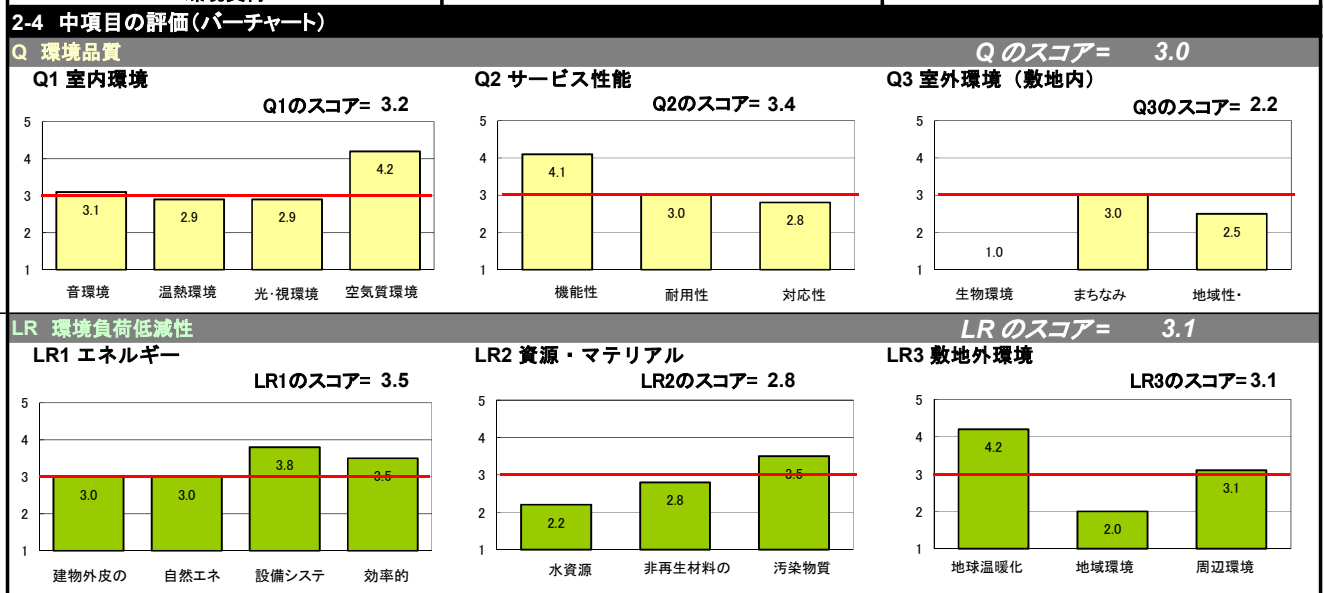
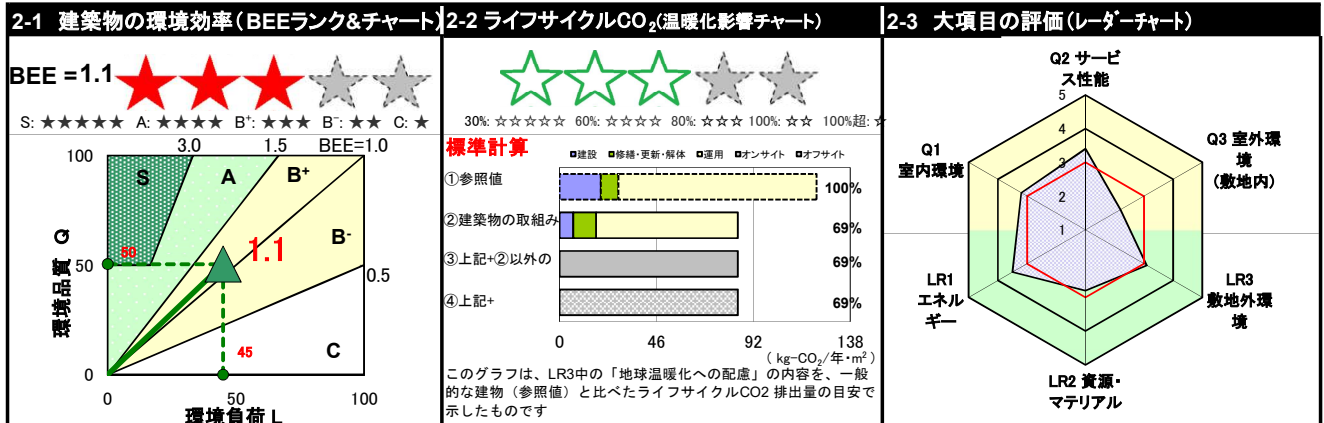




■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	[仮称] 柏市富里3丁目計画 新築工	階数	地上13F
建設地	千葉県柏市富里三丁目806-8	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準工業地域	平均居住人員	788 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2019年12月26日
敷地面積	8,143 m ²	作成者	長谷工コーポレーション
建築面積	2,571 m ²	確認日	2019年12月26日
延床面積	15,609 m ²	確認者	長谷工コーポレーション



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
国道からのメインアプローチは、緑量豊かな空間とすることで住民の住環境を向上させると共に、周囲の環境を向上させるよう努めた。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
断熱等により外皮性能に配慮することで、室内環境の向上に努めた。	通路等に2cm以上の段差を設けないように計画し、バリアフリーに配慮した。	敷地内に緑量を確保することで周辺の景観に対して配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
エコジョーズを採用することでエネルギーの消費削減に努めた。	断熱材にはA種1H(HFO)を活用した。	駐輪場を戸数の100%以上を確保し、敷地外への駐輪抑制に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

